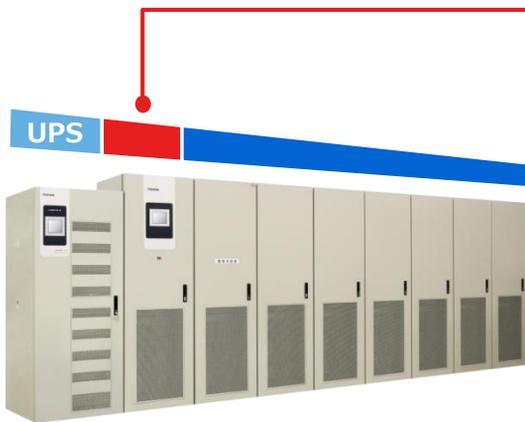


東芝のリチウムイオン蓄電池SCiB™をUPSに搭載し
蓄電池更新工事のないUPSシステムを実現

リチウムイオン蓄電池搭載UPS

特長

■システム概要



SCiB™監視盤

SCiB™盤とUPSの
情報を取り込み
SCiB™システムを
監視・制御

計測		操作	
<バッテリー電圧>	524 V		
<バッテリー電流>	充電 6 A 放電 0 A		
<セル電圧>	最大 2305 mV 最小 2295 mV		
<セル温度>	最高 25 °C 最低 23 °C 平均 24 °C		
<運転台数>	7 台		
計測表示		監視盤状態	監視盤SOC
'19/05/10 08:17			

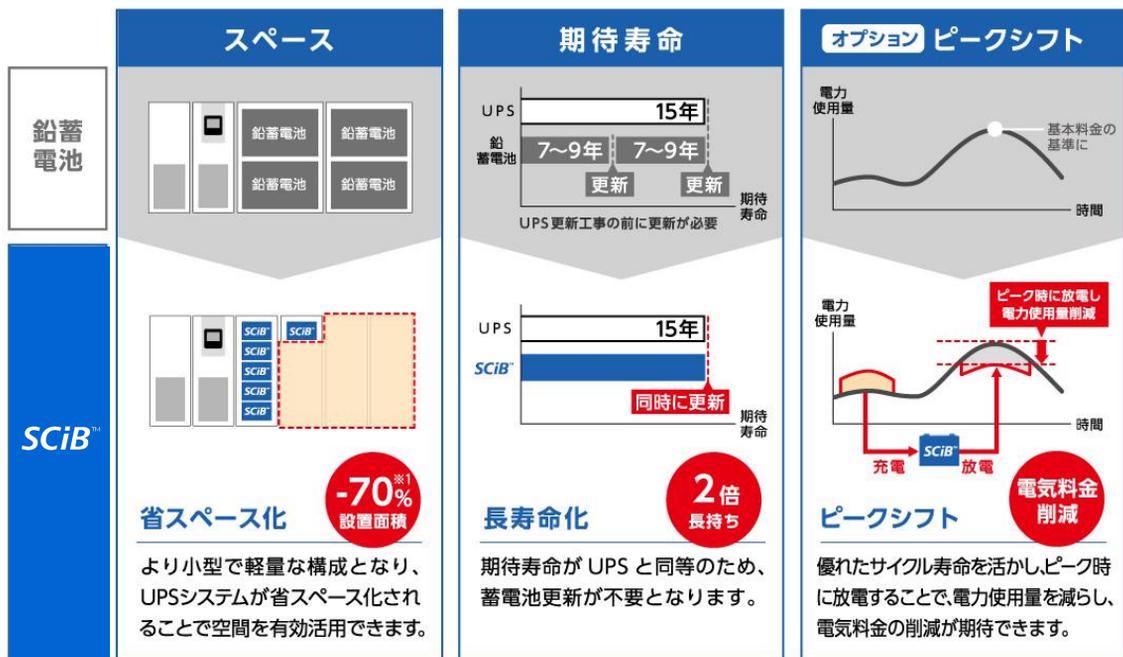
SCiB™盤

SCiB™を収納
各盤に開閉器を設け
盤単位で解列可能



■従来の鉛蓄電池との比較

東芝のリチウムイオン蓄電池SCiB™をUPSへ適用した場合、従来の鉛蓄電池と比べて様々なメリットがあります。



※1：TOSNIC™-9400、500kVA、停電補償時間10分、周囲温度25℃、保守率0.8の条件で、MSE形と比較した場合

東芝インフラシステムズ株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 (ラゾーナ川崎東芝ビル)
 エネルギーソリューション営業部 TEL 044-331-0730
 社会システム事業部 ファシリテイション営業部 TEL 044-331-0724

- 資料の内容は断りなしに変更する場合がございますので、ご了承ください。
- 本資料は、2019年5月発行のものです。